

# 「学力向上ポートフォリオ(小学校版)」

## 学力向上目標

全校において算数科を中心に学力向上を目指す。

○「わかる」授業を実践し、算数に対する興味関心を高める。

- ・さいたま市学習状況調査における「算数の勉強は好きですか。」の項目において肯定的な意見の割合を令和2年度より5 p t 向上させた値にする。

○基礎的・基本的事項の確実な定着を図る。

- ・令和3年度さいたま市学習状況調査において算数の「知識・技能」の平均正答率を令和元年度より3 p t 向上させた値にする。

○思考力・判断力・表現力を高める。

- ・令和3年度さいたま市学習状況調査において算数の「思考力・判断力・表現力」の平均正答率を令和元年度より2 p t 向上させた値にする。

## 具体的な手立て

- ①全学年すべての算数の時間に少人数指導教員を配置し、IT や習熟度別学習など個に応じた指導を行い、算数に苦手意識をもっている児童に「できる」楽しさを実感させるとともに、児童主体の「さいたま市『アクティブ・ラーニング』型授業」を行う。
- ②授業の初めに前時の学習内容を振り返る時間を設けるとともに、この時間に何を学習するのか児童が理解できるように学習課題を明確に提示していく。
- ③朝の時間に計算タイムを設定し、基礎学力定着プログラムワークシートなどを活用しながら習熟を図る。
- ④「ムーブノート」や「オクリンク」で主体的に意見を発信させるとともに、「ドリルパーク」の履歴で学習の躰きを確認して、個に応じた指導を行うなど、タブレットを活用しながら意欲的に学習に取り組ませていく。

## 結果

## 今年度の振り返り・次年度に向けて